

Mars Company、DIPS 技術で IG-SBC JAPAN 2024 優勝、冷エネルギーリサイクルの新たな革命を牽引

2024 年 11 月 20 日、東京・リッツ・カールトンホテル、IG-SBC JAPAN 2024 ファイナルで、画期的な DIPS コールドエネルギーリサイクル技術で優勝賞を受賞し、技術と環境イノベーションの強力な組み合わせを示した。テクノロジーで世界の持続可能な発展を推進しているこの企業は、未利用エネルギーの効率的な転化に向けた新たな道を切り開いている。

DIPS テクノロジー：廃冷エネルギーの新しい利用方法

Mars Company のコアテクノロジー「DIPS」システムは、液化天然ガス (LNG) のガス化プロセスで廃棄された冷エネルギー資源を効率的に回収することができます。現在、日本では LNG ガス化によって年間 62 億キロワット時の冷エネルギーが捨てられ、1200 億円の電力コストに相当する。DIPS システムはこれらの冷エネルギーを低温水スラリーに変換し、食品保存や急速冷凍など多くのシーンに応用し、食品の浪費を減らすだけでなく、エネルギー利用効率を大幅に向上させた。

このほか、この技術は液化石油ガス (LPG) 基地の冷エネルギー回収にも拡大し、製造した氷スラリーは緊急冷却と貯蔵に用いることができ、冷エネルギーの価値を効果的に高めることができる。

技術的優位性と市場潜在力

Mars Company の DIPS 技術は 32 件の特許保護を出願しており、液化天然ガス (LNG)、液化石油ガス (LPG) など多くの分野に適用されており、市場化の大きな潜在力を示している。この革新的な方法により、DIPS 技術は物流・空調業界のカーボンニュートラルプロセスを推進するだけでなく、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を直接支援し、社会の脱炭素化の実現に貢献している。

驚きから感動へ：名誉の背後

「受賞できるとはまったく予想していなかった。本当に大きな驚きだった」と創業者はインタビューで語った。栄誉の背後には、チームの 3 年間の苦労がある。資金の圧力と技術研究開発の挑戦に直面して、チームは強大な実行力と革新精神によって、徐々に困難を克服し、国際舞台に立つことに成功した。

今回の大会でも、Mars Company はその優れた適応力を発揮した。初期のトレーニングキャンプとメンターの指導を通じて、彼らは複雑な技術概念を 3 分間のスピーチに精錬し、簡潔で力強い表現で審査員の支持を得ました。

未来へ：技術のグローバル化の配置

Mars Company は、今回のコンテストをきっかけに、DIPS 技術のグローバル化をさらに進めていきます。今後、彼らはより多くの国際パートナーと手を携えて、製品を世界市場に投入し、社会の持続可能な発展を支援する計画だ。創業者は「世界各界と協力して、この技術をより多くの人に知らせ、実際の問題を確実に解決することを期待している」と述べた。

堅持と革新の力

初期段階の困難なスタートから、グローバルイノベーションの舞台に立つまで、Mars Company は実際の行動で堅持とイノベーションの意義を解釈しました。その技術はエネルギー革命の始まりであるだけで

く、社会の進歩を推進する力でもある。今後、環境保護事業に力を入れているこの会社は、グローバル規模でより大きな影響力を生み出すに違いない。

この記事に関する問い合わせはこちらまでよろしくお願いします。

support@ig-sbc-jp.com